

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:茨城県における良好な河川環境創出のための水質改善対策の推進

事業主体名:茨城県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	
【桜川清流ルネッサンスⅡ行動計画】	○
②地域の課題への対応	
【桜川の流況に応じて清浄水を千波湖浄化対策に活用し、水戸市のシンボリック空間である千波湖の良好な河川環境の創出を図る。】	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	
【千波湖の水質改善対策を講じることで観光資源としての魅力を一層高める。】	○
2)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	
【水質浄化対策のための施策の実施により見込まれる、水質改善の指標】	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	
【桜川清流ルネッサンスⅡ(行動計画)に基づく、目標水質の達成】	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
【桜川清流ルネッサンスⅡ(行動計画)による他の事業による取組との連携により、水質改善効果が得られる。】	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性	
【地元からの強い要望により河川環境整備事業を実施する。】	○
2)地元の機運	
【千波湖の一日も早い水質浄化を地元からも要望されている】	○